の東側の平行線により囲まれる区域（N33°45′ E129°47′の地点を中心とする半径27kmの円内の区域に係るもの及び１のイの区域に係るものを除く。）

ロ　壱岐ＶＯＲと鹿児島ＶＯＲＴＡＣとを結ぶ直線から７kmの距離にある当該直線の東側の平行線、鹿児島ＶＯＲＴＡＣから真方位346°43′の方向へのびる直線と天草ＶＯＲとN32°44′50″E130°37′47″の地点とを結ぶ直線から７kmの距離にある当該直線の北側の平行線との交点から真方位248°の方向へのびる直線、鹿児島ＶＯＲＴＡＣから真方位346°43′の方向へのびる直線及び壱岐ＶＯＲから真方位141°25′の方向へのびる直線によって囲まれる区域（N33°45′ E129°47′）の地点を中心とする半径27kmの円内の区域に係るもの、１のイ及び１のロの区域に係るものを除く。）

ハ　鹿児島ＶＯＲＴＡＣから真方位346°43′の方向へのびる直線、N33°09′29″へE130°43′00″の地点とN32°51′19″E130°27′52″の地点とを結ぶ直線から５kmの距離にある当該直線の西側の平行線、福岡ＶＯＲＴＡＣと鹿児島ＶＯＲＴＡＣとを結ぶ直線からから９kmの距離にある当該直線の西側の平行線及び壱岐ＶＯＲから真方位141°25′の方向へのびる直線により囲まれる区域（１のイ及び１のロの区域に係るものを除く。）

ニ　鹿児島ＶＯＲＴＡＣから真方位346°43′の方向へのびる直線と天草ＶＯＲとN32°44′50″E130°37′47″の地点とを結ぶ直線から７kmの距離にある当該直線の北側の平行線との交点から真方位248°の方向へのびる直線、N32°18′28″E130°30′38″の地点から真方位285°の方向へのびる直線から９kmの距離にある当該直線の北側の平行線と壱岐ＶＯＲと鹿児島ＶＯＲＴＡＣとを結ぶ直線から７kmの距離にある当該直線の東側の平行線との交点から真方位270°の方向へのびる直線及びE130°10′のにより囲まれる区域（天草ＶＯＲを中心とする半径15kmの円内の区域に係るものを除く。）

3　次に掲げる区域の直上空域で高度1,200ｍを超え3,050ｍ以下のもの

イ　天草ＶＯＲを中心とする半径15kmの円内の区域のうち鹿児島ＶＯＲＴＡＣから真方位346°43′の方向へのびる直線と天草ＶＯＲとN32°44′50″E130°37′47″の地点とを結ぶ直線から７kmの距離にある当該直線の北側の平行線との交点から真方位248°の方向へのびる直線の南側にあり、かつ、N32°18′28″E130°30′38″の地点から真方位285°の方向へのびる直線から９kmの距離にある当該直線の北側の平行線と壱岐ＶＯＲと鹿児島ＶＯＲＴＡＣとを結ぶ直線から７kmの距離にある当該直線の東側の平行線との交点から真方位270°の方向へのびる直線の北側にあるもの

ニ　N32°40′18″E130°18′40″の地点、N32°38′28″E130°05′26″の地点、N32°35′44″E129°59′05″の地点、N32°33′53″E130°00′08″の地点、N32°25′22″E129°59′13″の地点、N32°25′22″E130°23′06″の地点、N32°27′34″E130°22′15″の地点及びN32°40′18″E130°18′40″の地点を順次に結ぶ直線によって囲まれる区域

ホ　天草ＶＯＲを中心とする半径17kmの円内の区域のうちN32°33′53″E130°00′08″の地点とN32°25′22″E129°59′13″の地点を結ぶ直線の西側にあるもの

（削る）